

飯森 範親

Norichika Iimori (Conductor)

飯森 範親オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>

(プロフィールにはホームページアドレスを記載していただきますよう、お願い申し上げます。)

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積み、94年に東京交響楽団の専属指揮者に就任。以来、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団常任指揮者、広島交響楽団正指揮者を歴任。96年、東京交響楽団のヨーロッパツアーでは「今後、イイモリの名が世界で注目されるであろう」と絶賛された。03年、NHK交響楽団定期でのマーラー：交響曲第1番は、日本人指揮者として唯一の年間ベスト10コンサートに選出された。

海外ではフランクフルト放響、ケルン放響、チェコ・フィル、プラハ響、モスクワ放響、北西ドイツ・フィル、デュッセルドルフ響、ドルトムント・フィル、バーゼル響、チェコ国立ブルノ・フィル、チェコ国立モラヴィア・フィル、ホノルル響など世界的なオーケストラに客演を重ね、01年よりドイツ・ヴェルテンベルク・フィルの音楽総監督（GMD）に着任。日本ツアーを成功させるとともに、ベートーヴェン交響曲全集をリリース。06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞、06年度中島健蔵音楽賞を受賞。

現在、東京交響楽団正指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団名誉指揮者、ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者。

07年から山形交響楽団の音楽監督に就任、次々と新機軸を打ち出してオーケストラの活動発展と水準の向上に目覚ましい成果を挙げている。08年にはアカデミー賞映画「おくりびと」にも出演するなど、「飯森&山響」コンビのエネルギッシュな活動はいま大きな注目を集めている。オーケストラを革新し、地域活性化に貢献したことから、2010年のビジネス・イノベーション・アワード大賞を受賞し、2011年には山形県より齋藤茂吉文化賞を受賞。近年は音楽家としての活動のみならず、こうしたアートマネジメント分野でもその才能を発揮し、日本経営士会名誉会員として活躍の場を広げている。2012年 東京交響楽団との《レスピーギ：交響詩「ローマの松」「ローマの噴水」「ローマの祭り」》はレコード芸術誌特選盤、2015年日本センチュリー交響楽団と収録を行った「マーラー：大地の歌」「ハイドン交響曲集 vol.1」はレコード芸術特選盤に選出。

2014年シーズンから日本センチュリー交響楽団首席指揮者に就任。

(2017年2月現在 933字)

*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

飯森 範親 Norichika Iimori (Conductor)

飯森 範親オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>

(プロフィールにはホームページアドレスを記載していただきますよう、お願い申し上げます。)

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積み、94年から東京交響楽団の専属指揮者、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団常任指揮者、広島交響楽団正指揮者などを歴任。96年、東京交響楽団のヨーロッパツアーでは「今後、イイモリの名が世界で注目されるであろう」と絶賛された。03年、NHK交響楽団定期演奏会にマーラーの交響曲第1番でデビューを飾る。06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞、06年度中島健蔵音楽賞を受賞。

海外ではフランクフルト放響、ケルン放響、チェコ・フィル、プラハ響などに客演を重ねる。01年よりドイツ・ヴェルテンベルク・フィルの音楽総監督 (GMD) に就任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音。日本ツアーも成功に導いた。

現在、東京交響楽団正指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者。07年から山形交響楽団の音楽監督に就任、次々と新機軸を打ち出してオーケストラの活動発展と水準の向上に目覚ましい成果を挙げたことで、2010年のビジネス・イノベーション・アワード大賞、2011年齋藤茂吉文化賞を受賞。近年は音楽家としての活動のみならず、こうしたアートマネジメント分野でもその才能を発揮、日本経営士会名誉会員として活躍の場を広げている。

2014年シーズンから日本センチュリー交響楽団首席指揮者に就任。

(2017年2月現在、570字)

飯森 範親 Norichika Iimori (Conductor)

飯森 範親オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>

(プロフィールにはホームページアドレスを記載していただきますよう、お願い申し上げます。)

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリン、ミュンヘンで研鑽を積み、これまでにフランクフルト放送響、ケルン放送響、チェコ・フィル、モスクワ放送響等に客演。01年、ドイツ・ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督 (GMD) に着任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音するとともに、日本ツアーを成功に導いた。

国内では94年以来、東京交響楽団と密接な関係を続け、現在は正指揮者。03年、NHK交響楽団定期演奏会にマーラーの交響曲第1番でデビュー。06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞、07年より山形交響楽団音楽監督に就任し、そのエネルギッシュな活動は高い評価を受けている。

2014年シーズンから日本センチュリー交響楽団首席指揮者に就任。

(2016年4月現在、300字)

*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

Norichika IIMORI (Conductor)

<http://iimori-norichika.com/>

Norichika Iimori graduated from the conducting department of Toho Gakuen School of Music. After training in Berlin and Munich, from 1994 he held successive posts including Resident Conductor of the Tokyo Symphony Orchestra, Guest Conductor of the Tchaikovsky Symphony Orchestra of Moscow Radio, and Resident Conductor of the Hiroshima Symphony Orchestra. In 1996 he led the European tour of the Tokyo Symphony Orchestra and was lauded in a newspaper which said, "Iimori will surely go on to attract international attention." In 2003, in his first appearance in a regular concert of the NHK Symphony Orchestra, Iimori conducted a successful performance of Mahler's First Symphony. In 2006 he was awarded the "Art Encouragement Prize for Freshman" from the Japanese Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology. Iimori has been invited to conduct many world-class orchestras including the Radio Symphony Orchestra Frankfurt, Cologne Radio Symphony Orchestra, Czech Philharmonic, and Prague Symphony Orchestra. In 2001 he became General Managing Director of the Württemberg Philharmonic Orchestra, with which he recorded the complete Beethoven Symphonies and carried out a successful Japan tour.

Currently, Norichika Iimori is Music Director of the Yamagata Symphony Orchestra, Principal Conductor of the Japan Century Symphony Orchestra, Resident Conductor of the Tokyo Symphony Orchestra, and Principal Guest Conductor of the Württemberg Philharmonic Orchestra.

(April 2016)

2015/16 season only. Please contact Japan Arts if you wish to edit this biography.